

双子×双子、世界初の打楽器カルテット
デビュー・コンサート・ツアー開催!!!!

日本

マリмба
ツインズ

台湾

ツイン
カツション

marimba
TWIN
cussion

Marimba Twins × Twincussion

Machi ISHIDA 石田真知 / Maho ISHIDA 石田真歩

Jen-Ting CHIEN 簡任廷 / Jen-Yu CHIEN 簡任佑

3.31【日】13:15開場 14:00開演

ヤマハホール

●チケット料金：一般 ¥4,500- / 学生 ¥2,000-

※税込、指定席、未就学児童入場不可。
※学生券をご購入頂いたお客様は学生証などご持参下さい。

●プレイガイド：**e+イープラス** <https://eplus.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 258-368]

●主催・企画・制作：marimbaTWINcussion製作委員会

●制作協力・お問合せ：一般社団法人SPACE TEL 047-770-0170 (平日13:00~17:00)

●協賛：ヤマハ株式会社・株式会社ヤマハミュージックジャパン・ヤマハ銀座店

チケット発売

12.6水
10:00

--- 演奏予定曲 ---

●カルテット●

José / beFORe JOHN5 (Aurél Holló)
Concertino in A minor for 2 Pianos, Op. 94
(Shostakovich)

Tinplay (Per Andreasson)

●Twincussion●

Marimba Spiritual II (Minoru Miki)

●Marimba Twin●

Khamsin (Emmanuel Séjourné) 他

※予定曲は予告なく変更となる可能性があります。

marimbaTWINcussion

双子×双子、国を超えた同世代の打楽器奏者が、世界初の打楽器カルテットを結成!!!!

それぞれの母国である日本×台湾でデビュー・コンサート・ツアーを開催致します。

このカルテットでしか奏でる事の出来ない究極の打楽器アンサンブルをぜひ体感して下さい。



Marimba Twins



Machi ISHIDA 石田真知 / Maho ISHIDA 石田真歩

広島県府中町出身。9歳よりマリンバを始める。広島ジュニアマリンバアンサンブルのメンバーとして15歳まで活動、日本国内で年間約90回のコンサートや台湾、中国、モンゴルなど海外でも演奏を行う。2019年2月渡仏、ストラスブール音楽院スペシャルゼッションコースに入学、エマニュエル・セジヨルネ氏 (Emmanuel Séjourné) に師事する。フランスではマリンバをはじめ、ピブラフォンや民族打楽器など幅広く打楽器を学ぶ。同年9月、第1回スイス打楽器コンクール「デュオ・トリオ部門」優勝。二人とも公益財団法人ヒロシマ平和創造基金より、奨学金受賞者に選ばれる。現在、デュオ・ソロとして世界的に活動を広げる中、小中学生を対象とした教育プロジェクトの推進・開催など、事業の幅を広げている。

真知 (姉・写真右)

2017年、第1回台湾国際打楽器大会コンクール第2位。2021年、ベルギーの第8回世界マリンバコンクールにて第4位、及び課題曲「最優秀演奏賞」を受賞。2022年9月、シュツットガルト世界マリンバコンクールで日本人初優勝。フランスで行われた打楽器フェスティバル「Place Ô Rythmes」にてリサイタルを行う。広島大学で音楽学士(音楽文化教育学)を取得。その後、広島エリザベト音楽大学で音楽修士号(打楽器)を取得。仏・音楽院の卒業リサイタルでは、審査員満場一致で優秀な成績を収める。Kolberg契約マレットアーティスト。

真歩 (妹・写真左) 2017年広島交響楽団と共演。2018年3月、第24回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション優秀賞・準優勝。2021年、第8回ベルギー世界マリンバコンクール準優勝。2020年フランス打楽器メーカーResta-Jay Percussion より『Jeune talent 2020』受賞。エリザベト音楽大学打楽器を主席で卒業・同大学大学院修了。仏・音楽院の卒業リサイタルでは審査員満場一致で優等学位・最高評価の成績を収める。YAMAHA(マリンバ)、Resta-Jay Percussion(マレット)アーティスト。



Twincussion



Jen-Ting CHIEN 簡任廷 (兄・写真左) / Jen-Yu CHIEN 簡任佑 (弟・写真右)

台湾を中心に世界で活躍中のパーカッションデュオ「Twincussion」(ツインカッション)は、台湾の民謡を中心に西洋の古典作品の編曲にも取り組み親しみ易く技術的に優れたプログラムで東アジアの音楽と西洋の音楽、マリンバ、タム、風鈴、京劇の銅鑼や電子機器まで、様々な楽器を操る彼らのコンサート、出演、マスタークラスは、現代の新しい音楽シーンで益々需要が高まり好評を博している。2014年の南カリフォルニア国際マリンバコンクールで国際デビューを果たし、最優秀賞(第2位)を受賞。2016年に渡欧し、イタリア国際打楽器コンクールアンサンブル部門で優勝。2018年には、ニューヨーク・ゴールドデン・クラシック音楽賞の室内楽部門で第1位を受賞し、カーネギー・ホールのワイル・リサイタル・ホールでニューヨークデビュー、またインドアナポリスで開催された打楽器芸術協会国際大会でショーケースコンサートを開催。2019年~20年、イギリスをはじめ日本、台湾、中国、スペイン、ポーランド、デンマーク、スイスでフェスティバルへの出演やマスタークラスを、2021~22年には台中国立歌劇院など6大ホールを巡る台湾コンサートツアーを開催。デビューアルバム『Twincussion Duo』を2022年にリリース、その後ヨーロッパツアーを行う。2023年、米国国務省が発表する“The Artist of Center Stage Season 6”に選ばれ、

ケネディセンターでの演奏の他、文化交流のためにワシントン州を訪れた。またデンマーク国立交響楽団とスター指揮者のアロンドラ・デ・ラ・バラと共に、ウー・リーイン (TW/DK) 作曲の新しい二重協奏曲「フランボワイエ」を世界初演した。2023年10月、デビューアルバムに収録されている民謡アレンジ「Cloudy Sky」が台湾のグラミー賞に相当する『第34回Golden Melody Awards』において“Best Arrangement”受賞。デンマーク王立音楽アカデミーの上級大学院(ソリスト)ディプロマを取得。Twincussionとして、Yamaha Europe、Innovative Percussion(米国)アーティスト。

ACCESS



Twincussion



Marimba Twins

